

島&スターシップ税理士法人 企業ブランド向上指南 経営計画と併せコンサル

島&スターシップ税理士法人(金沢市、島善昭代表)は24日、経営計画の策定と企業のブランド価値を高めるコンサルディング業務を一体化したサービスを始める。中堅・中小企業の利用を見込む。1社あたり70万円で購入し、年60件の受注を目指す。同税理士法人のグループ

プ会社で企業のM&A(合併・買収)を仲介するスターシップホールディングス(金沢市、島嘉伸社長)がサービスを提供する。

1社につき5人のチームを編成する。経営者や社員へのヒアリングを通して、経営課題や目標を浮き彫りにする。

経営理念や行動指針などを具体的に表現するため、企業のロゴマークを制作するほか、名刺デザインや会社案内の冊子を新しく作り替える。

経営計画の数値目標の設定などの業務については、税理士法人が担当する。効率的な会議の進め方なども指南する。

スターシップの島社長は「景気低迷で社員の士気が落ち込みがちなときこそ、経営理念を定めて実行する必要がある」と話している。